

公益財団法人東京都福祉保健財団

令和4年度第1回定時理事会 議事録

1 日時 令和4年6月14日(火曜日) 16時01分～17時05分

2 会場 公益財団法人東京都福祉保健財団 職員会議室1・2

3 現在の理事数 11名(定足数6名)

4 出席理事 真田 正義(※)、雲田 孝司(※)、井藤 英喜、小澤 温、
柏女 靈峰、狩野 信夫、村川 浩一、城所 真人、小池 朗、
田中 雅英

出席監事 岩崎 雄大、高野 克己(※)

(※) 会場出席者

欠席理事 宮崎 美砂子

5 審議事項

第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について

第2号議案 令和4年度予算の補正(専決処理)について

第3号議案 令和4年度第1回定時評議員会の招集について

6 報告事項

報告事項1 職務執行状況について

報告事項2 公益財団法人東京都福祉保健財団定款の一部変更について

報告事項3 評議員選定委員会の選任結果について

7 出席状況及び議事録への記名・押印の確認

定刻となり、吉川経営部長が開会に先立って、就任の挨拶を行った。続いて、吉川経営部長から新たに監事に就任した岩崎監事の紹介があり、岩崎監事が就任の挨拶を行った。続いて、真田理事長が挨拶を行った。続いて、吉川経営部長から新た

に事務局に就任した大久保事務局長の紹介があり、大久保事務局長が挨拶を行った。続いて、吉川経営部長から新たに事務局に就任した守田人材養成部長の紹介があり、守田人材養成部長が挨拶を行った。続いて、吉川経営部長から新たに事務局に就任した眞家管理課長の紹介があり、眞家管理課長が挨拶を行った。続いて、吉川経営部長により配布資料の確認及び定款第34条に基づき眞田理事長が議長となることが確認された。続いて、眞田理事長が開会の宣言を行った。続いて、眞田理事長が事務局に対して出席状況の報告を求めた。これを受け、吉川経営部長から、田中理事が遅れての参加であるものの現時点で理事11名中9名の出席があり、出席者のうち2名が会場での出席であり、7名がオンラインでの出席であることから、定款第35条第1項に規定された定足数6名を満たし本理事会は有効に成立することが報告された。また、監事2名中2名の出席があり、出席者のうち1名が会場での出席であり、1名がオンラインでの出席であることが報告された。続いて、眞田理事長から今期で村川理事が退任する旨の発言があり、村川理事が挨拶を行った。続いて、眞田理事長により、定款36条の規定に基づき、眞田理事長、雲田副理事長、岩崎監事、高野監事が議事録に署名、押印することが確認され、議事の審議に入った。なお、適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることも確認した。

8 議事の経過及び結果について

(1) 第1号議案 「令和3年度事業報告及び決算について」

眞田理事長からの指示により、大久保事務局長が第1号議案「令和3年度事業報告及び決算」について、議案及び説明資料を用いて説明を行った。

続いて、眞田理事長からの依頼により、岩崎監事が監査結果を報告した。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、井藤理事から介護人材の不足に関して、高齢者人口、年齢及び要介護の認定分布等の各地域の実情を把握し、それらを踏まえた事業計画をたてていくべきであり、介護人材不足を解消するためには、地域で介護離職の要因分析をするなどし、精緻な人材育成計画をたてる必

要がある旨意見があった。これに対し、大久保事務局長が、区市町村との連携については検討中であり、今後区市町村のニーズを把握していく旨及び、井藤理事の視点を都の高齢者所管部署にも伝達する旨回答した。これに対し、井藤理事から、地域によってはどのように介護人材の不足数を算出するのか分からず、地域ごとに算出方法にばらつきがあるように思われ、統一した見解に達することが困難であるため、各地域の介護人材の不足数の算出の推定式を統一するなどの工夫が必要である旨意見があった。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

続いて、議長が第1号議案について挙手による表決を求めたところ、出席理事全員の挙手が確認され、原案どおり承認された。

(2) 第2号議案 「令和4年度予算の補正（専決処理）について」

真田理事長からの指示により、大久保事務局長が第2号議案「令和4年度予算の補正（専決処理）」について、議案を用いて説明を行った。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第2号議案について挙手による表決を求めたところ、出席理事全員の挙手が確認され、原案どおり承認された。

(3) 第3号議案 「令和4年度第1回定時評議員会の招集について」

真田理事長からの指示により、大久保事務局長が第3号議案「令和4年度第1回定時評議員会の招集」について、議案を用いて説明を行った。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第3号議案について挙手による表決を求めたところ、出席理事全員の挙手が確認され、原案どおり承認された。

(4) 報告事項1 「職務執行状況について」

代表理事である真田理事長が報告事項1「職務執行状況」について報告を行った。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなく、質疑を終了した。

(5) 報告事項2 「公益財団法人東京都福祉保健財団定款の一部変更について」

真田理事長からの指示により、大久保事務局長が報告事項2「公益財団法人東京都福祉保健財団定款の一部変更」について報告を行った。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなく、質疑を終了した。

(6) 報告事項3 「評議員選定委員会の選任結果について」

真田理事長からの指示により、大久保事務局長が報告事項3「評議員選定委員会の選任結果」について報告を行った。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなく、質疑を終了した。

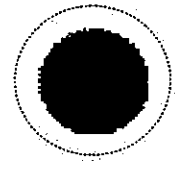
議長は、本日予定していたすべての審議が終了したことを報告し、議事を終了した。

その後、議長が閉会を宣言して令和4年度第1回定時理事会を終了した。

本理事会の議決を証明するため、議事録署名人において署名押印する。

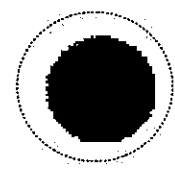
議事録署名人
(理事長)

真田正義



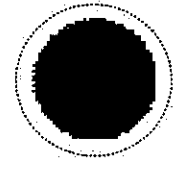
議事録署名人
(副理事長)

櫻田孝司



議事録署名人
(監事)

岩崎 左佳大



議事録署名人
(監事)

高野 克己

